

# 要小だより

平成 26 年 10 月 17 日

行方市立要小学校

第 16 号

校長：高崎 啓子

## 「第2回の読み聞かせ」を行いました。(10/3)



担任外の先生による、朝の「読み聞かせ」も第2回となりました。子ども達は担任以外の先生達が読んでくれる絵本をとても楽しみにしているようです。

また、先生方の選ぶ本や読み方には、それぞれの個性があふれていて、どちらにとっても楽しい時間になっています。



## 10月の「みんなで作ろう」は 折り紙で作る「森ののドングリ」です。



10月のみんなで作ろうは、季節にふさわしく「森のドングリ」です。

今回も、高学年から低学年に折り方を伝えていく方法で、

全員のパーツを合わせると切り株を中心にとたくさんのドングリが落ちている様子が出来上がりました。高学年が覚えて低学年と一緒に作ることににもだいぶ慣れたようで、スムーズに作品づくりが進んでいました。学校の中に展示してありますので、機会があったらご覧ください。



## 児童集会で4年生と図書委員会が 発表しました。(10/15)

10月の学年発表は4年生です。4年生は、日頃体育の時間に練習している、跳び箱や縄跳びなどの演技を発表しました。

児童の紹介でも言っていましたが、「全員が跳び箱を跳ぶ」と言うことは実はなかなか難しいことです。全員が軽々と

跳んでいる様子から、日々の授業に真剣に取り組んでいる4年生の様子がうかがわれました。

また、同時に図書委員会による、本の紹介や辞書引き競争などが行われました。大人も子どももネット検索はしても、辞書を引かなくなっている現代社会、私自身も職員も、自分自身を振り返るよい機会になりました。

